

生きていける賃金を出せ！ 希望者を全員、正社員にしろ！

CTS 職場ニュース

動労千葉（国鉄千葉動力車労働組合）
2022年6月6日

声を上げれば変えられる！ 労働者のための代表を選ぼう

CTS 職場代表選の投票が6月7日から始まります。動労千葉からは幕張、津田沼、千葉事業所で組合員が立候補しました。より安全で誰もが声を上げやすい職場づくりに全力で取り組みます。

幕張事業所ではこの4年、津田沼事業所では昨年より動労千葉の組合員が職場代表に選ばれました。その中で、さまざまな職場の改善が実現されてきました。

安全や労働条件の抜本的な改善など、職場には切実な課題があります。労働者代表には現場

千葉事業所の職場代表に 立候補します



花崎 薫
はなざき かおる
HANAZAKI KAORU

労働者の立場にたって、声を上げられる人が必要です。すべての仲間の皆さんに職場代表選の投票を呼びかけます。

この間の職場改善状況

○津田沼事業所

<構内・詰所関係>

- ・シートの乾燥置き場に、三鷹車両センター持ちの部屋が使用可能になりました
- ・ガスコンロ、湯沸かし器を新たに購入。
- ・シート交換に使う一輪車を、アルミ製のパンクしないものに交換しました。

<清掃関係>

- ・窓閉め担当者を2020年4月16日より1人増員
- ・熱中症予防対策で、水・アクエリアスを準備
- ・機械場に、洗濯機と温水器の設置を要求（→本社に上申中）
- ・アイモップを新たに購入。さらに、予備機を清心塾に設置
- ・超勤扱いで行われていた事務所清掃の範囲を縮小、時間内に終わるよう改善

○幕張事業所

<構内・清掃の要員不足に助勤、増員を要求>

<65歳以降の雇用延長、70歳まで働ける労働条件の確立を要求>

<半休制度の実現。住宅手当の実現（→さらに支給条件の改善を要求）>

<「安衛だより」を発行し、安全衛生委での議論を職場全体で共有化>

<職場環境の改善、安全対策、コロナ対策の徹底>

- ・AEDの導入、AEDの実機を使った救命救急訓練の実施
- ・熱中症指数計、ファン付き空調服、クーラーボックス、飲料の購入等の熱中症対策
- ・構内照明の大規模改修を実現
- ・クリーン休養室の全面リフォーム、個室化の実現。信号所の環境改善
- ・上回りで洗濯機・乾燥機を追加購入。自転車の更新。充電式扇風機の購入